関税事前支払いweb版
「SafePackage」操作マニュアル

2026年10月28日版

目次

・STEP 0 アカウント作成　・・・　P2

・STEP 1 内容品の種別選択・・・　P3

・STEP 2 内容品の画像を登録・・・　P4

・STEP 3 関税等の支払い・・・　P5

・STEP 4 配送ラベルの作成・・・　P6

・STEP 5 郵便局で発送・・・　P9

・補足・・・　P10

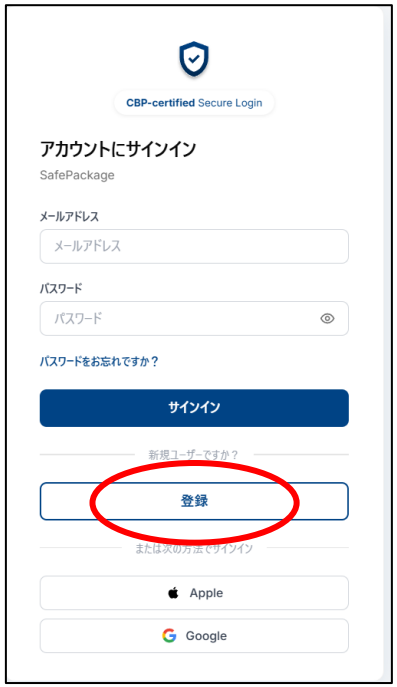


【注意】
本手順書に掲載している画面は、2026年10月26日時点でのものです。
バージョンアップ等により、実際の画面とは異なる場合がございます。あらかじめご了承ください。

STEP 0： アカウント作成

次のURLにアクセスして、順序に沿ってアカウント作成を行います。
https://spdutypay.com
なお、既にSafePackageアプリ モバイル版でアカウントを作成済みであれば、同じメールアドレス・パスワードでWeb版にログイン可能です。









STEP 1：内容品の種別選択

アカウント登録・ログイン後、画面中央の「新規発送」をクリックします。
内容品の種別「販売品等」「贈物」「返品」「書状」から1つを選択し、「続行」をクリックします。







STEP 2：内容品の画像を登録

・内容品を登録します。
　商品の写真を使用して、AIに品目を識別させます。
　「写真をアップロード」より、アップロードする写真を選択します（ドラッグ＆ドロップも可能です）。
・写真をアップロード後、商品名、HTSコード、数量の情報が自動入力されます。
　ご確認いただき、必要に応じて修正してください。
　原産国の選択および商品単価、重量の入力をしてください。
・内容品が複数ある場合、上記のステップをもう一度行います。



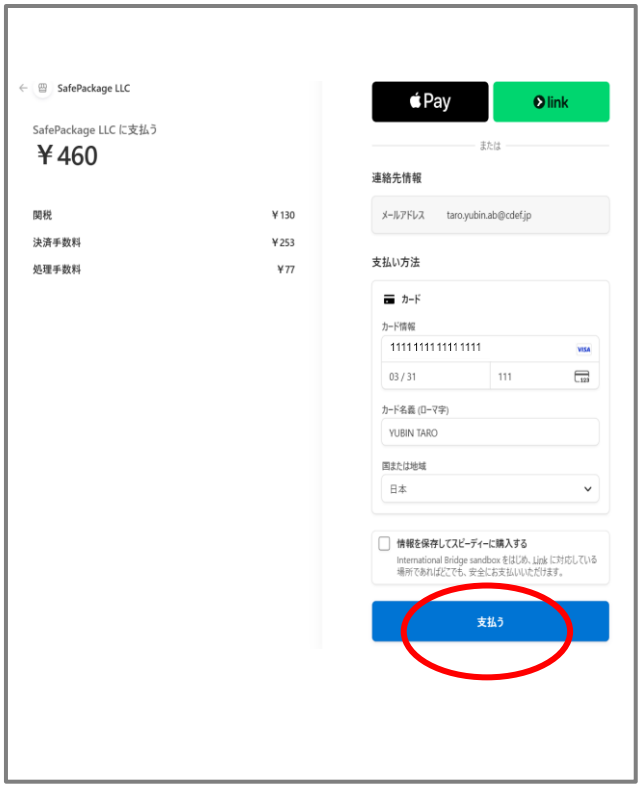




STEP 3：関税等の支払い

・関税等が含まれた金額を確認し、「チェックアウトに進む」をクリックします。
・支払方法を選択の上、必要事項を入力し、「支払う」をクリックします。
　支払完了後、確認画面に遷移します。
・「配送ラベルを作成」をクリックして、ラベル作成に進みます。

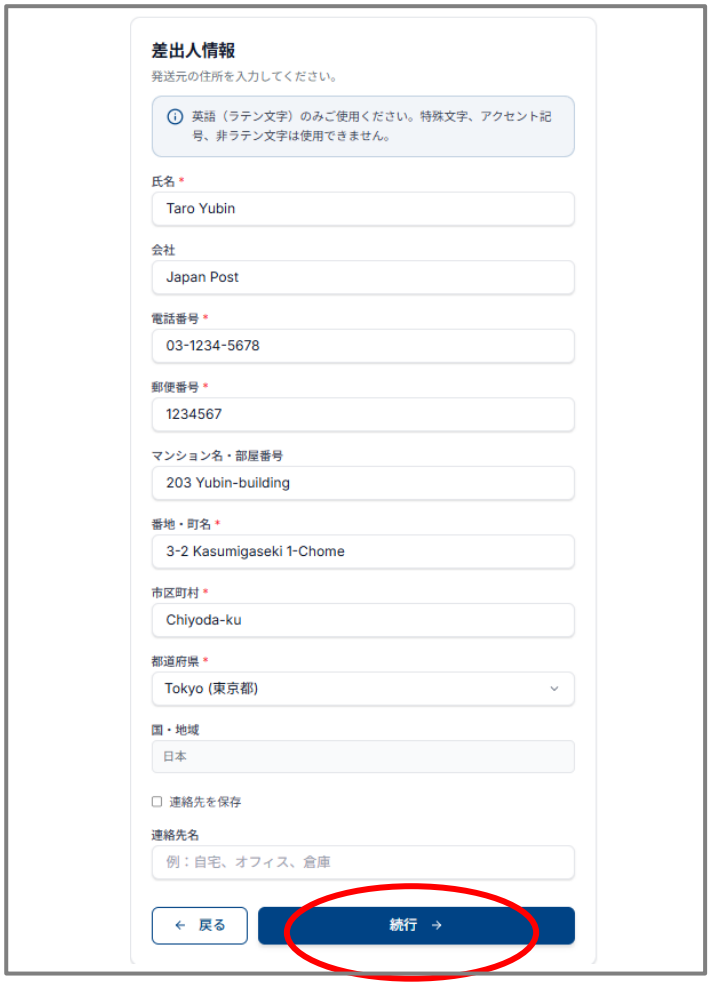






STEP 4：配送ラベルの作成-1

・差出人情報及び受取人情報を入力します。





STEP 4：配送ラベルの作成-2

発送種別を選択します。
重量(g)の入力、内容品種別の選択、支払条件の選択、危険物の確認に ☑を入れて、「続行」をクリックします。
危険物に該当しない理由を選択して、「続行」をクリックします。

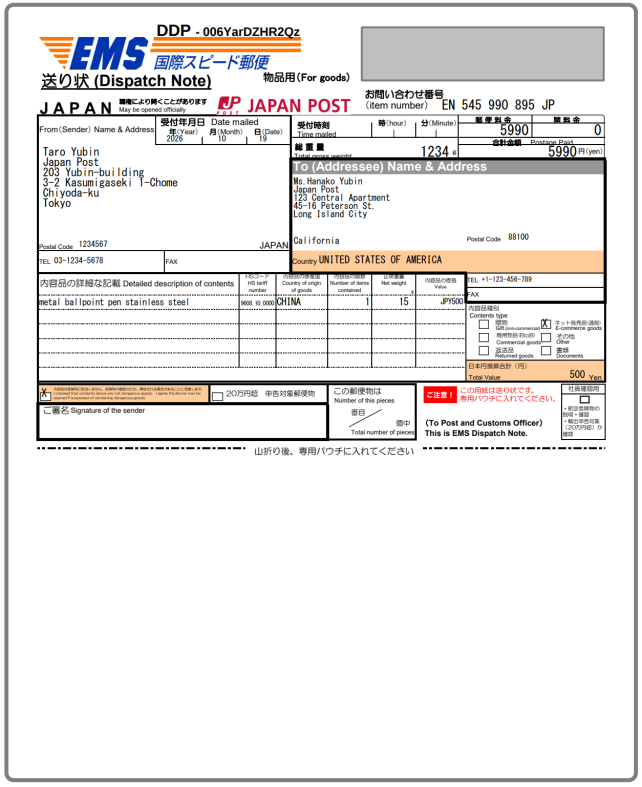


STEP 4：配送ラベルの作成-3

発送内容を確認して「配送ラベルを作成」をクリックします。
次の画面で「ラベルを表示」をクリックすると、配送ラベル等（PDF）が表示されますので印刷します。
※配送ラベル等（PDF）をダウンロードできる期間はラベル作成後、10日までです。





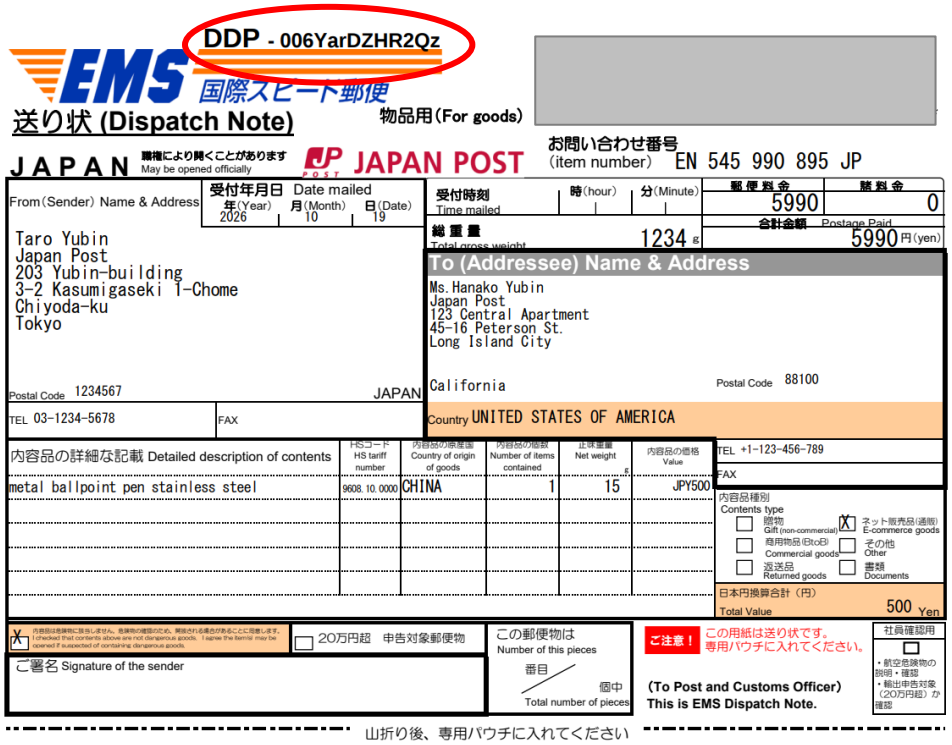


STEP 5：郵便局で発送

日本郵便

印刷した配送ラベルの上部に「DDP」と表示*されていることを確認します。
郵便局の窓口にてパウチを受け取り、配送ラベルを含む必要書類を入れて、発送します。

配送ラベル（印字イメージ）

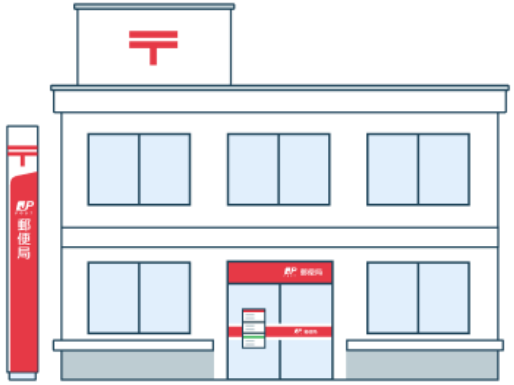


＊表示されていない場合は、「DDP」を手書きで記載してください。

パウチ

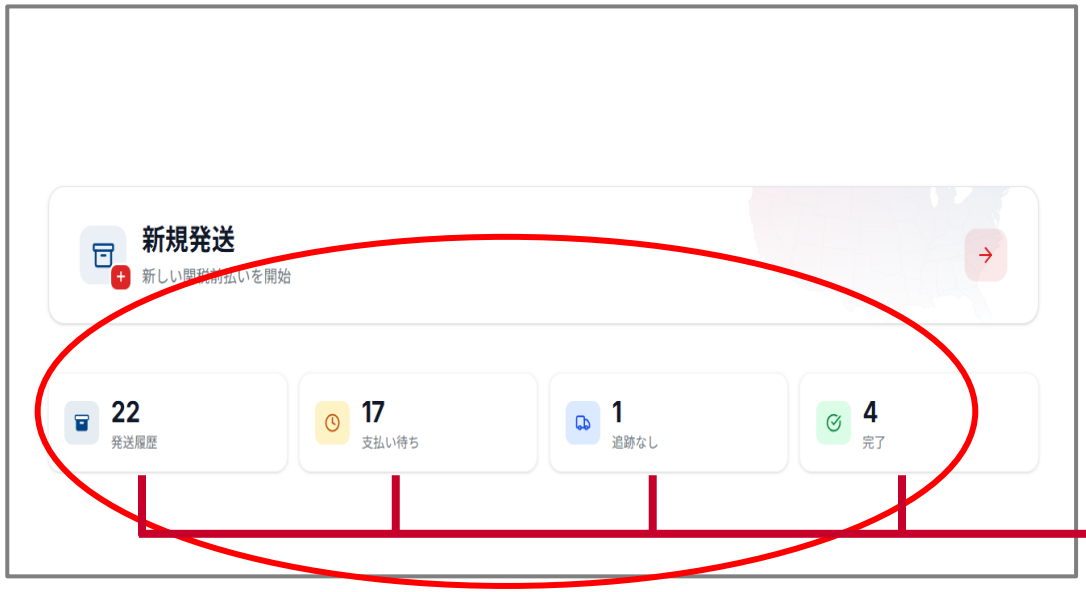






補足-発送履歴

各STEPで作成済みの発送データについて確認・再開・キャンセルができます。



発送履歴 ⇒以下3種類の発送データについてまとめて確認が可能です

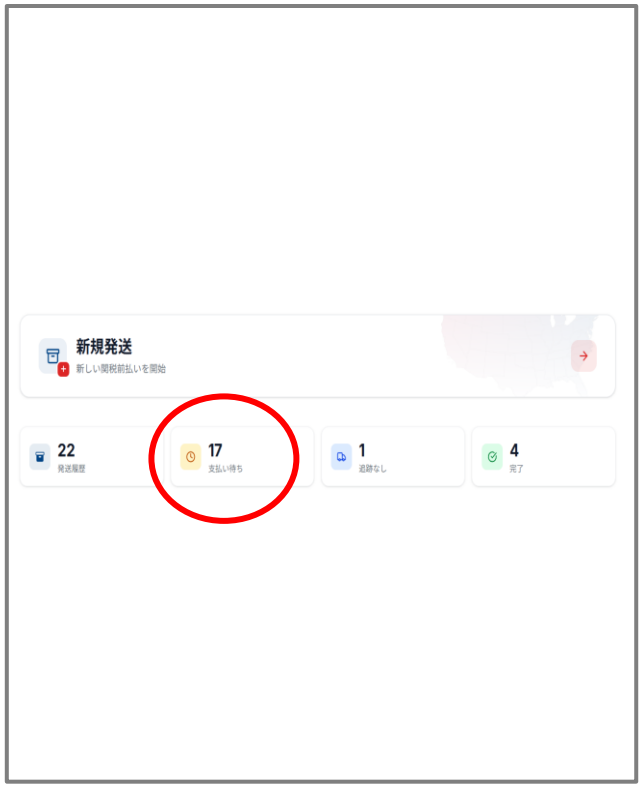
支払い待ち ⇒STEP1の内容品登録後、関税等の支払いが未完了のデータ

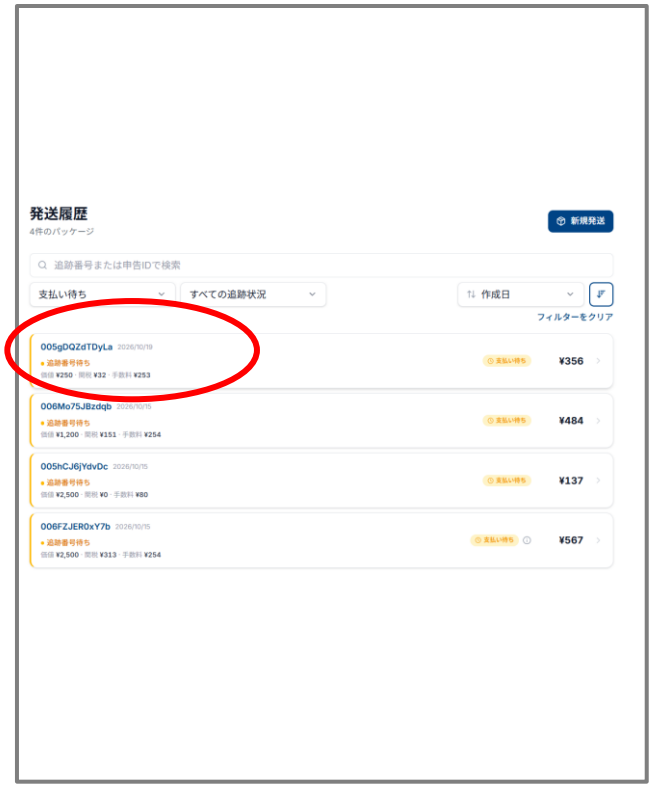
追跡なし ⇒STEP2の関税等支払後、配送ラベルの作成が未完了のデータ

完了 ⇒STEP3の配送ラベル作成まで完了しているデータ

補足-後から関税等支払いを実施する方法

STEP1の内容品登録後、関税等の支払いを後で行う場合は、トップ画面中央の「支払い待ち」から当該荷物を選択し、支払いを行うことができます。

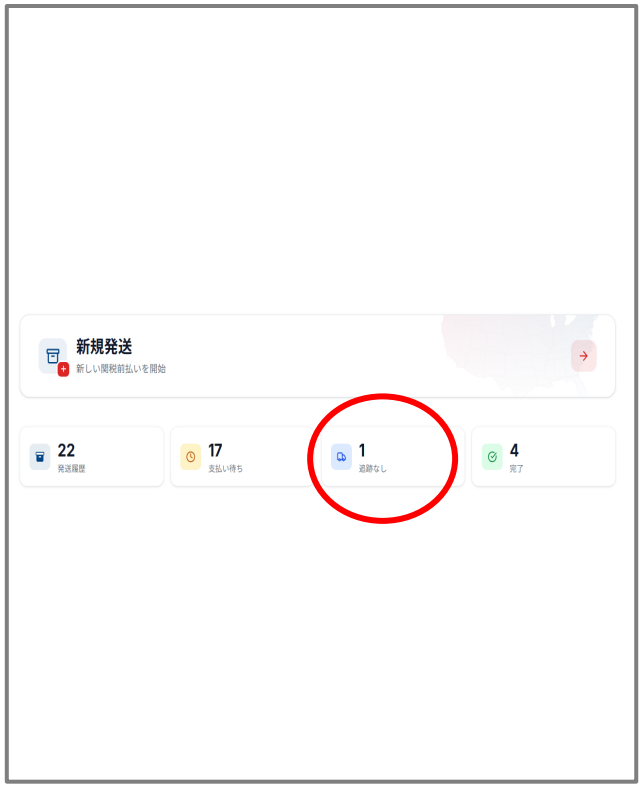




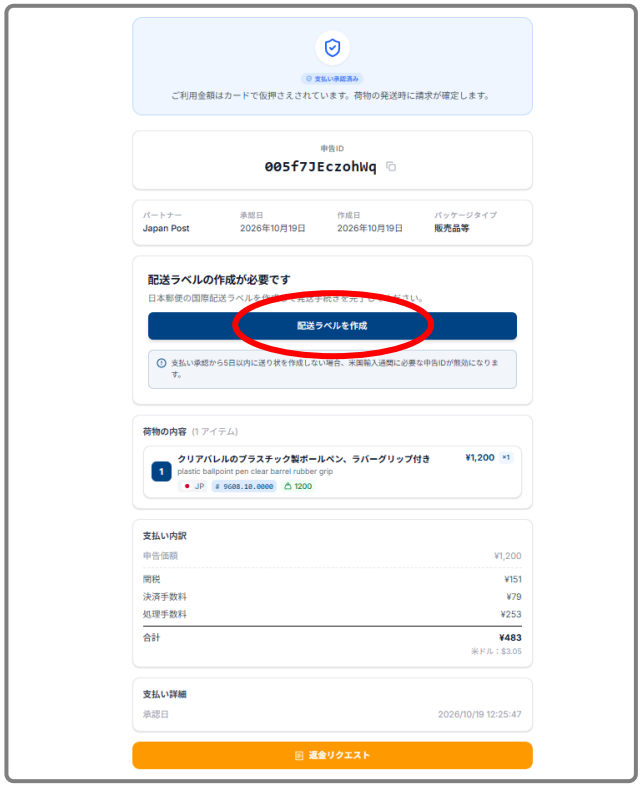


補足-後から配送ラベルを作成する方法

STEP2の関税等支払後、後で配送ラベルを作成する場合は、トップ画面中央の「追跡なし」から当該注文を選択して、ラベル作成することができます。







補足-キャンセル

関税等支払後、発送を取りやめる場合は、「追跡なし」または「完了」からキャンセルしたい注文を選択し、画面下部の「返金リクエスト」をクリックします。
返金の理由を記入いただき、SafePackage社が承認した場合、支払い済みの料金について返金処理が行われます。
※なお、返金の可否および返金対象となる料金は、SafePackage社の規定に基づき判断されます。

